

## 区立学校における ICT 推進に関する取組の進捗状況等について

令和6年度区立学校における ICT 推進にかかわる主な取組の進捗状況、及び今後実施予定の主な取組について、以下のとおりご報告いたします。

### 1 学習者用デジタル教科書実証事業の実施

#### (1) 取組状況

- ・文部科学省が提供する学習者用デジタル教科書（外国語・算数・数学）、「学習者用デジタル教科書の効果・影響等に関する実証研究事業」、及び令和6年度「自立的・協働的な学校づくり」に係る予算を活用し、以下のとおり導入し、効果的な活用について研究を進めた。

教科 校種	外国語	算数・数学	国語	書写	理科	社会	道徳	音楽
小学校	全校	20校	1校	1校	—	1校	—	1校
中学校	全校	11校	1校	—	1校	—	1校	—

- ・文部科学省事業（外国語・算数・数学）及び「学習者用デジタル教科書の効果・影響等に関する実証研究事業」対象校に対し、抽出校の教師及び児童・生徒にアンケートを実施し、検証を行った。（結果は今後送付される予定）

#### (2) 成果

- ・学習者用デジタル教科書の効果的な活用方法について公開授業を行うことにより、教員間で共有を図ることができ、各校での活用が広がった。
- ・複数年にわたる試行導入により、インタラクティブボードと併用した学習者用デジタル教科書を効果的に活用した実践事例が増えてきた。
- ・全校導入している外国語の学習者用デジタル教科書を活用した「話す・聞く」ことに関する個別最適な学びが広がった。

#### (3) 課題

- ・学習者用デジタル教科書の活用が進んでいない学校への指導・助言を行う。

#### (4) 今後の取組予定

- ・文部科学省事業（外国語・算数・数学）及び「学習者用デジタル教科書の効果・影響等に関する実証研究事業」対象校で行ったアンケート結果（結果は今後送付される予定）や先行導入している自治体の成果及び国の動向を踏まえ、次期学習指導要領の改訂に併せて区独自で学習者用デジタル教科書を導入するかどうかについて検討する。

### 2 学校における帳票の電子化及び適切な管理

#### (1) 取組状況

- ・全区立学校において、現在在籍している児童・生徒の指導要録の電子保存化を完了した。

(2) 成果

- ・印刷作業や押印等、教職員の負担を軽減することができた。

(3) 今後の取組予定

- ・今後、保存年限を迎える全区立学校の指導要録のデータについては、教育委員会が一括で廃棄処理を行う。(令和 11 年度から開始)
- ・現在紙で保管をしている卒業生の指導要録の電子保存化について作業量や費用面からの検討を進める。

3 仮想空間を活用した不登校児童・生徒への支援に関する実証事業の実施について

(1) 取組状況

- ・オンライン上の仮想空間を活用し、アバター同士でのコミュニケーションやテキストチャットを利用した関わりの場、自学自習用 Web 教材やプログラミング教材を利用した学びの場を提供した。
- ・適応指導教室（さざんかステップアップ教室）に利用登録している児童・生徒を対象に周知し、希望者が参加した。
- ・運用に際しては、指導主事や適応指導教室職員等が仮想空間に常駐し、児童・生徒の指導及び支援を行った。

(2) 成果

- ・さざんかステップアップ教室に通室するすべての児童・生徒を対象としたところ、昨年度より登録者数が増加した。
- ・自分の好きな映画や音楽、ゲームについて会話を楽しんだり、気軽にプログラミングに取り組んだりする児童・生徒もおり、関わりの場や学びの場として機能している。

(3) 課題

- ・参加者を増やしたり、継続して参加したりするための魅力ある内容を検討する。
- ・区立全校を対象を拡大するため、VLP に参加した児童・生徒の出席要件を整備する。

(4) 今後の取組予定

- ・学校からも不登校及び不登校傾向のある児童・生徒に対し周知できるようにする。
- ・児童・生徒の相談対応の充実のため心理職等の参加を検討する。
- ・仮想空間内の学びや活動の内容を曜日ごとに設定することで、児童・生徒がより見通しをもち主体的に参加できる仕組みをつくる。

4 その他の次年度の取組予定

令和 7 年度には、庶務課学校 ICT 担当へ済美教育センター所掌の ICT 関連業務を統合予定であり、新体制のもと、より専門性の高いスピード感をもった取組を推進していく。

- ・学校における生成 AI 活用ガイドラインの策定
- ・教育ダッシュボード導入に向けた検討